



やまゆり

学校だより

令和5年3月3日
89号
学校長 杉本賢二

校訓 「和の心」
学校教育目標 「社会に貢献しながら自立する生徒の育成」一気づき・考え・実行する一
校内研究主題 「WEBQUを活用し学級の安定と活性化を図る」

学校教育重点目標 「 確かな学力の育成 」

3年生の数学指導の「古屋賢一先生」とのお別れ

3年生の数学を「小野さゆり先生」にご指導を頂いた後、9月から「古屋賢一」先生に指導をして頂きました。その指導も昨日をもって終了し、本日公立高校の検査が行われました。

古屋先生は、校長先生をなさった後も、数学の指導に情熱をもち、昨日まで熱心に指導して下さいました。また、様々なご都合がある中を、本校のために河口湖町から通勤していました。

そのお陰で、生徒も一生懸命努力して数学の学習に取り組みました。

古屋先生は、「生徒が説明をよく聞き、粘り強く学習に取り組んでくれて嬉しかった」と言っていました。また、「お互いに協力して勉強することができる3年生をととても高く評価」して下さいました。

最後に今後も、「中学校での学習を生かし、志望校でも学び続けて下さい」と励ましのお言葉を下さいました。古屋賢一先生。本校の教育を助けて頂きまして、本当にありがとうございました。

公立高校の「追加検査」に関する情報

インフルエンザや新型コロナウイルス感染症等によって、本日3月3日(金)の公立高校の後期検査を 受検できなかった生徒の「追加検査」は、当初の3月7日(火)から、3月14日(火)に変更になりました。

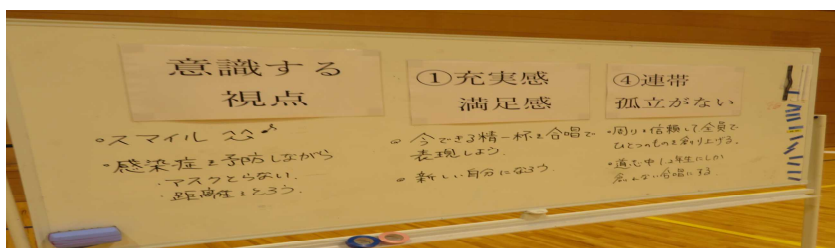
それに伴い、入学予定者の発表は、3月16日(木)に変更になりました。

学校教育重点目標 「 豊かな心の育成 」

「三贈会」に向けて1・2年生が主体的に活動しています

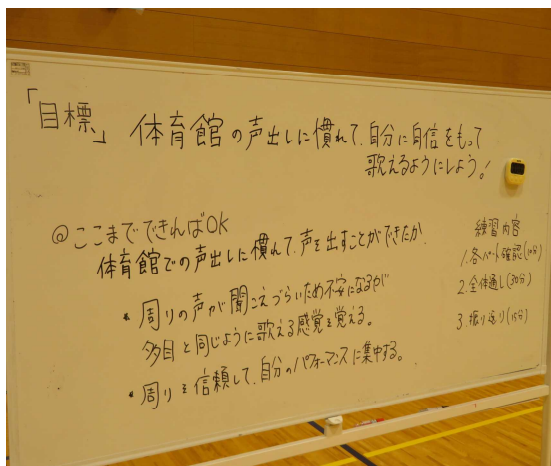
3月6日(月)の3贈会に向けて、1・2年生が合唱や太鼓演奏等を一生懸命取り組んでいます。

3年生に感謝の気持ちが伝わる表現を目指し、①毎回各自が、満足感・達成感を持てる活動を主体的にする。②友人の努力を認める。③人の嫌がることを言わない・しない④連帯し、孤立する人を出さない等を目標に生徒会執行部を中心に取り組んでいます。



毎回目標を設定して取り組む

パートでの音とりを経て、全体練習



伝えるイメージをもとに曲想を付ける練習



ICTを活用し、理想とのズレを調整する



粘り強く取り組み、簡単に諦めない



社会で重要な対人関係に関する「自律性や協調性」を活動を通して育成する



自分の意見を伝え、他者の意見も交えてより良い発表を創造する



「ネット社会に潜む闇」

杉本が道志中学校で指導した3年女子生徒の意見文

顔を隠せば、何を言っても良いのですか。見つからなければ、何をしても良いのですか。ネット社会に潜む闇。それは人間の醜い心そのものだと考えます。

私はインターネットを良く利用します。調べ学習や情報収集に役立ち、とても便利です。しかし、便利なものには必ず大きな落とし穴があるものです。

ある日友人の目を、急に冷たく感じました。そのきっかけは些細なことでした。仲の良い友人同士のやり取りの中で、ちょっとした意見の食い違いがあったのです。私は気にもとめずに眠りにつきました。しかし、その出来事を境に、友人との関係は急速に冷えてしまったのです。残念ながら今でも友人が実際にどう思っていたのかは分かりません。しかし、今までとは全く違うことを感じました。表情・雰囲気・視線・しぐさ。私は何が何だか分からない中で、孤独感や恐怖感を感じました。自分はどう思われているのか。いつまで続くのか。ネットで何を言われるのか。いったい何故なのか。その不安感や恐怖感、孤立感は二十四時間続きました。学校を離れても気の休まる時間が全くないのです。幸い私の場合は、深刻な事態になることはありませんでした。しかし、私はあの不安感と恐ろしさを一生忘れることはありません。実際にこの原稿を書くときも、ペンを持つ手が震えました。

そこで、このような出来事を無くすために次の「三つ」の事を提案します。

まず一つ目は「犯罪について知る」ということです。

自分の感情に任せ、姿を隠して人の誹謗・中傷をすることは紛れもなく人権侵害であり、犯罪です。どんな理由があるにせよ、人に精神的な苦痛を与えることは、してはいけないのです。

二つ目は、「本物の友人関係をつくる」ということです。私たち中学生は、狭い人間関係の中で生活しています。だからいったん人間関係が崩れると、すぐに孤立してしまいます。だから、自分の気持ちを相手に伝える。食い違いがあれば顔を見ながら話し合う。見て見ぬふりをしないなど、本物の関係づくりが何より重要だと考えます。

最後は、「早期対応」の大切さです。ネットでの攻撃は、大人からも事実を見つけにくく、精神的な苦痛が大きい事が特徴です。放置すれば人の命に関わります。だからこそ早期対応が重要になるのです。友人関係のトラブルも「小さなうち」ならば、絶対に早く解決できるはずです。

ネット社会に潜む闇。それは、人を攻撃する人間の「心の闇」そのものだと私は思います。しかし、人間の努力で、「心の闇」は必ず明るく照らせと私は信じています。